



2020年3月23日

株式会社セブン&アイ・ホールディングス

WWF(※)主催の世界最大級の環境アクション アースアワー 『EARTH HOUR 2020』に参加

3月28日(土)にセブン&アイグループの約500施設でライトダウンを実施

株式会社セブン&アイ・ホールディングス(代表取締役社長:井阪 隆一)は、WWF主催の世界最大級の環境アクション「EARTH HOUR 2020」に賛同し、3月28日(土)20:30~21:30の間にセブン&アイグループの約500施設でライトダウンを実施いたします。

本取り組みは、世界中の人びとが同じ日・同じ時刻に電気を消し、地球温暖化防止と環境保全の意志を示す環境アクションで、2007年からスタートし2019年には188の国と地域が参加しました。今回セブン&アイグループでは、お客様と一緒に環境について考えるきっかけとして、イトーヨーカドー、そごう・西武、デニーズ等の約500施設にてライトダウンを実施いたします。

セブン&アイグループは、豊かな地球環境を未来世代に繋いでいくため、お客様と共に環境への取り組みを推進してまいります。

(※) WWF(世界自然保護基金)は、世界100カ国以上で活動している地球環境保全団体です。

< 概要 >

- ◆参加企業:イトーヨーカ堂、そごう・西武、セブン&アイ・フードシステムズ
- ◆実施日:3月28日(土)20:30~21:30 ※店舗の営業状況により異なります。
- ◆実施内容:

【イトーヨーカ堂】(114店舗で実施)

- ・対象となるイトーヨーカドーの店舗で塔屋を20:30~21:30を基本に消灯。
- ・店内放送にてお客様へ省エネの呼び掛けを実施。



イトーヨーカドーイメージ

【そごう・西武】(15店舗で実施)

- ・そごう・西武の各店舗で、アースアワーに屋上ネオン・袖看板等を消灯します。
- ※営業時間短縮に伴い各店の消灯開始時間が異なります。

【セブン&アイ・フードシステムズ】(371店舗で実施)

- ・デニーズ、デニーズダイナー、グランダイナーの各店舗で、サインタワー照明を20:30~21:30を基本に消灯。

以上